

平成 29 年度大阪府立西野田工科高等学校 定時制の課程 第 3 回学校協議会

□日 時：平成 30 年 1 月 18 日（木）午後 18:00～ 午後 20:00

□出席者：委員 6 名、准校長、教頭、教務部長、進路部長、生徒部長、記録担当者

□第一部：会長あいさつ、准校長あいさつ、学校の取組み報告

□第二部：報告および協議

◆授業アンケート結果について（教頭より説明）

- ・「平成 29 年度 第 2 回授業アンケート（12 月実施）」について説明
- ・今年度の傾向および第 1 回、昨年度との比較

◆平成 29 年度学校教育自己診断について

- ・「平成 29 年度学校教育自己診断（12 月実施）」について説明
- ・今年度の傾向、昨年度との比較と分析

◆学校状況（総括）の報告

- 教務部（生徒数の推移、教務概要、平成 29 年度出席率など）
- 生徒部（生徒指導、特別活動、保健、各種統計など）
- 進路部（進路状況、教育相談、奨学金、主な取組みと課題など）

◆学校経営計画および学校評価に関する意見交換

- ・「平成 29 年度学校経営計画および学校評価」について説明
- ・「平成 30 年度学校経営計画および学校評価」について説明

◇委員からの意見

- ・教育相談体制の充実をはじめ、生徒が先生と話しやすい・相談しやすいなど学校が生徒にとっての居場所となっている。学校の取組みとしての結果が出席率という数値で表れている。
- ・各教科での教材研究や I C T の活用など、生徒に分かりやすい授業をするため教員が様々な工夫をされている。
- ・つながりたいがキッカケがつかめないなど、人間関係をうまく構築できない生徒もいる中、生徒主体の学校行事や様々な指導で生徒は成長している。

◆まとめ

- 生徒数は少ないが様々な背景をもつ生徒が多い中、I C T の活用をはじめ様々な取組みや行事など、生徒が学校へ行きたいと思う指導を継続していただきたい。
- 生徒が卒業後の進路を自身で考え、より多くの生徒が正規雇用できるよう継続してキャリア教育の充実に努めていただきたい。
- 様々な行事や指導等で、生徒とのコミュニケーションを大切にした「心の居場所づくり」を次年度以降も継続していただきたい。